

れいゆうかいつうしん No. 5

平成 24 年総会・ホームカミングデー開催報告

平成 24 年は、鈴友会が 2 年毎に開催する「鈴鹿短期大学鈴友会総会」と短大側が毎年開催し、卒業生を母校に迎える行事「ホームカミングデー」を一緒に実施する年でもあります。

平成 24 年 9 月 8 日（土）12:00 より短大 B 棟 302 教室で開催されました。母校が郡山町に移転して初めての総会です。昭和 45 年・46 年度、平成 6 年～10 年度・23 年度（今春）の卒業生を中心に幹事の方々にはクラスメートに出席の呼びかけの協力をしていただき、多数の方々にご参加いただくことができました。

名誉会長である鈴鹿短期大学学長佐治晴夫先生には、大学の現況や 100 周年を迎える享栄学園についてのお話をいただきました。増田文子鈴友会会長からはお忙しい中、遠路はるばるご出席いただいた先生方や卒業生に感謝の挨拶と鈴友会活動の紹介などがありました。



総会でご挨拶される佐治名誉会長



議事では、事業・会計報告や会則変更、来年迎える、「享栄学園創立 100 周年事業」への支援として、鈴友会より寄付金をすることや卒業生に個人募金の協力要請をすることなどさまざまな事案が検討・承認されました。総会後の茶話会・ホームカミングデーでは、短大でご用意いただいた軽食と「クッキン同好会 Tomato」の美味しい手作りマフィンをいただき、恩師や職員の方々とは近況報告、懐かしいお話など、にぎやかに談笑がつづき、旧交を温めました。

短大同窓会のホームページでご紹介させていただきました、「れいゆうかいつうしん No. 4」の昭和 57 年卒（養護コース）の北林真純さんには、手工芸「ロザフィ」の作品を多数展示・ご紹介いただきました。会場内が華やかになり、作品を手にとって鑑賞したり、北林さんから作り方などの説明をしていただくことが出来、大変喜ばれました。



茶話会後は、国際文化ホールにおいて東海保健学会主催、佐治学長の講演「あなたの時間・わたしの時間—宇宙のからくりから人生の意味を考える—」を、学会の先生方のご好意により、鈴友会会員も受講させていただきました。

講演終了後に福永峰子先生や三浦彩先生に学内を案内していただき、新しくきれいな校舎、教室、実習室を見学することが出来ました。白を基調に清潔で明るい雰囲気、充実した環境の中でのびのびと学んでいる学生達の様子が分かり、益々の母校の発展を期待する会となりました。

